



広 都 第 2 3 1 1 号
平成20年10月17日

国土交通省道路局長 殿

広陵町長 平岡 仁



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

このことについて、別紙のとおり提出します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

奈良県広陵町

奈良県は、道路整備が遅れており、他府県と比較して、移動に時間がかかる状況である。道路整備を滞ることなく進めていただきたい。

今後の道路行政についての意見・提案

②－1 地域の現状と抱える課題

様式②

奈良県広陵町

○現状

本町は、新興住宅地区と在来地区があり、人口構成はほぼ1:1である。また、国道が無く、幹線国道、高速道路を利用するためには、他市町を通過する必要がある。

○課題

新興住宅地区は道路整備が完了しているが、在来地区は狭隘な道路も多く存在する。

整備済み道路についても、整備後、年数が経過し、老朽化してきているが、財源の不足により維持管理が十分できていない。

自動車の交通量が多い通学路で、歩道の無い道路が存在する。

住民ニーズが多様化している一方、職員は削減されており、行政サービスの低下が懸念されている。

今後の道路行政についての意見・提案

②－2 地域の目指すべき将来像

様式③

奈良県広陵町

道路の維持管理が行き届かなくなっているため、自治会、地域ボランティア、NPO等と連携し、除草、清掃等比較的簡易な業務について、作業をお願いできるようにする。

今後の道路行政についての意見・提案

様式④

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

奈良県広陵町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・近隣市町と連携して、国道、高速道路へつながる道路を整備する。		アクセスが容易になり、かつ通過交通が集まることで生活道路への流入を減少させることができ、住民の安全にもつながる。	